

# 農業



平成31年2月号  
会誌 No. 1648

## 目次

### 巻頭言

食育－バランスが大事……………小栗 邦夫 3

### 論壇

米消費1人118kgから54kgに、昭和は遠くなりにはけり……………荒幡 克己 4

### 農事功績者座談会

エノキタケ作、稲・大豆作複合の法人経営…………… 6

エノキタケ、水稲、大豆の複合部門による法人経営と

これからの農業について……………佐々木郁郎 6

現地指導者のコメント……………増田 秀平 11

意見交換…………… 13

### 表彰農家訪問

中山間地域における花き産地の形成……………腰岡 政二 26

－植木悠文氏を徳島県那賀町に訪ねて－

### 研究の最前線

イノシシ被害の現状とこれからの対策……………仲谷 淳 33

### 農業・農村の現場から

東日本大震災復興に向け研究成果を活かした地域づくり（3）

伝統技術を継承し先端技術であんぼ柿産地復興……………國分計恵子 42

－JAふくしま未来伊達地区本部「あんぼ工房みらい」－

世界の農業は今

インドネシアにおける食料消費と農産物貿易の構造変化……伊藤 紀子 47

私の経営と志

農業と人との繋がり……興梠 良平 52

東京農業大学収穫祭から (第2回)

「いただきます」を大切に……アジア・アフリカ研究会 54  
ーアニマルウェルフェアって何だろうー

統計情報

平成29年 農業産出額及び生産農業所得 (都道府県別) …… 58

農政情報

大日本農会だより …… 60

編集部から …… 60

ミニ情報

平成29年 農業総産出額および生産農業所得 (全国) …… 25

地理的表示保護制度(GI)に基づき登録された特定農林水産物 (15) …… 59

表紙写真説明

イノシシの親子 (兵庫県芦屋市)

芦屋市は兵庫県の南東部、大阪と神戸のほぼ中間に位置し、北は六甲の山並み、南は大阪湾に面した住宅都市です。市街地の背後には六甲山がそびえ、そこには豊かな自然があり、多くの観光客や登山客が訪れます。

写真は六甲山で逞しく生活するイノシシの親子。運が良ければ、登山時に遭遇することもあります。イノシシは子たくさんで、一度に4～5頭程度の子を産みますが、1才までに生き残るのは、ほぼ半数に過ぎません。生まれたばかりの子どもには、瓜に似た縦縞模様があり、「うり坊」と呼ばれます。この縞模様は生後4ヵ月ほどで消えます。親子の後には、阪神淡路大震災で落下した大きな石が見えます。当時、至る所で落石があり、震災後、出現しなくなった親子もいます。

(農研機構中央農業研究センター 仲谷 淳)